



内本 直哉 氏



菊井 佳宏 氏

# 新理事に2人を補充選任

## 第159回臨時総会

農業会議は9月20日、大阪市  
内・JAバンク大阪信連事務セ  
ンターで第159回臨時総会を  
開催した。

市町村の団体代表者の交替及  
びJA連合会の役員改選に伴う  
理事補充選任について審議した

結果、全会一致により承認され  
た。



発行所  
大阪府農業会議  
大阪市中央区農人橋2-1-33  
JAバンク大阪信連事務センター3階  
電話 直通 06(6941)2701~2  
http://www.agri-osaka.or.jp  
発行人 中谷 清

# 市民や農業者の理解醸成へ 堺市農業委員会活動パネル展

堺市農業委員会  
(北尻芳孝会長)は  
8月10~19日にか  
けて、堺市役所本館エ  
ントランスで農業委  
員会活動パネル展を  
開催した。  
市民や農業者に農  
業委員会活動への理  
解を深めてもらうこ  
とを目的に、農業委  
員と農地利用最適化  
推進委員の主な役割  
農業委員会法に基づ  
く農地利用最適化を  
はじめとした農業委  
員会の業務、農地の  
所有者・管理者に対  
する啓発などを計19

枚のパネルで展示した。  
農地を守る重要性を伝えるた  
め、食とくらしと環境を支える  
農業・農地の役割も解説。防災  
協力農地や良好な自然環境の  
維持について説明しているほ  
か、食料供給機能の一例とし  
て堺市の地域ブランドである  
「堺のめぐみ」を紹介してい  
る。  
農業が抱える課題としては、  
主に農業者の高齢化や後継者  
不足による遊休農地化につ  
いて説明。農業委員会では遊休  
農地の解消のために農地パ  
ートロールを行い、農地の所有  
者・管理者に対して農用地利  
用集積計画制度を用いた農地  
貸借の斡旋を行っている

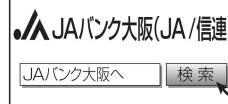


市民が最も往来する本館1階のエントランスで  
展示された

新たな理事には、大阪府町村  
長会監事の菊井佳宏・早赤阪村  
長、大阪府農業協同組合中央会  
副会長の内本直哉氏が選任され  
た。  
常設審議委員会終了後の開催  
のため、当初、議決権行使書の

提出を要請する方法で予定して  
いたが、23人の本人出席を含め  
、会員99人全員(書面表決者76人  
を含む)の出席となった。  
(中島)

### 年金の お受け取りは JAで



### 主な記事

- ◎集落座談会各地で  
----- 2~3面
- ◎高収益な特産品栽培を支援  
リースハウス事業  
JAいずみの...6面

## 風速計

9月初め、米  
がスーパード  
消え、探し回  
て数kgを例年  
約1.5倍の価  
格で購入したが、  
それでも茶碗一  
杯に換算すると  
45円程度(茶碗1杯白米75  
gとして、白米5kg3千円  
の場合)に過ぎず、他に比  
べるとまだ安い◆全国的に  
6年産米のJA概算金は高  
いが、高騰した資材費等に  
比べるとまだ不十分だ。生  
産者にとって6年産の価格  
でも所得は低い、消費者  
が米は高いと感じ敬遠する  
と需要が減り、また、米価  
格が下落する恐れがある◆  
生産者が米栽培を続けられ  
消費者も将来にわたり安心  
して米を食べられるよう一  
定の値上げを容認できる相  
互理解が必要である◆8月  
に農水省は民間に米の在庫  
があり備蓄米放出が必要な  
状況ではないと発表した  
消費者の不安は払拭できた  
だろうか?生産者と消費者  
の相互理解のためにも迅速  
な情報提供と的確な対応を  
求めたい。  
(藤岡)